

★大東市公明党議員団は、令和3年度予算要望書を東坂大東市長に提出しました！



杉本みゆき議員

さかい一樹議員

東坂大東市長

あずま健太郎議員

おおつか真司議員

『誰一人取り残さない街へ！ 【要望書タイトル】 大東市イノベーションプラン』



◆予算要望提出後、東坂大東市長に『誰一人取り残さない街へ！大東市イノベーションプラン』と題した予算要望書について、詳細な説明を行いました。ウィズコロナやアフターコロナを念頭に、少子・高齢化が進む中、全ての世代が幸福感を享受できる施策を実行する決意を込めたタイトルとなりました。

★大東市議会公明党ホームページへ
公明党議員団の最新の活動を掲載！



大東市が令和3年度に盛り込むべき予算をまとめた公明党予算要望書を11月17日公明党結党の日に東坂市長に提出しました。新年度予算を決定する上で、最優先とする要望を『重点要望』と、位置付け、12項目となりました。そして、各部局別の要望を細目要望とし、15部局に対し151項目の要望項目となりました。提出

《重点要望》

- ① 18歳までの医療費無償化
- ② 公立小中学校給食費の無償化
- ③ 避難場所体育館への早期エアコンの設置
- ④ 全ての保育所、幼稚園にキッズゾーンの設置
- ⑤ 地域防災における女性リーダーの育成
- ⑥ 次の時代を見据えた行政デジタル化の実現
- ⑦ 市内公共交通敬老パスの創設
- ⑧ 高齢時代に応じた市内全域の交通網の構築
- ⑨ 大東市災害対策基本条例の制定
- ⑩ コロナウィルス対策への大幅な予算確保
- ⑪ 時代のニーズに応える新庁舎基本計画の決定
- ⑫ 防災マップに、コロナ禍を見越した新しい避難体制、ハザードマップを盛り込んだ改訂



後、東坂市長、野田副市長と懇談の場では「今回の要望書は、改選後の新生公明党として初の予算要望であり、選挙公約の実現を目指す」旨の説明を致しました。市長よりデジタル化や敬老パスなど、新しい事業が盛り込まれており真摯にとらえ前向きに検討していくとの言葉をいただきました。

★次の時代を見据えたデジタル化への要望書と、9回目となるコロナウィルス対策要望書を提出しました！

★次の時代を見据えた行政デジタル化の実現要望書

主な要望項目（抜粋）

- デジタルデータの利活用をもって、市民の幸福社会を実現するためのものとする。
- 司令塔となるデジタル庁の動向注視を怠らず、今後示されるとする自治体の業務システム統一・標準化について最大限の注力を払うこと。
- スマートフォンなどを活用した申請、決済、交付など、各種手続きをスマート申請にて可能にすること。
- 行政窓口業務などについては、高齢者や障害者など、情報弱者への機器利用をサポートするデジタル活用支援員体制を構築すること。
- 基幹系システムの抜本的見直しを行い、行政内業務の効率化を図ること。

予算要望書と同時提出となった「次の時代を見据えた行政のデジタル化」について、システム導入自体が市民の幸福と生活向上が基本であり、誰ひとり取り残さない社会の構築のために、改めて検討を行い、10項目の要望を取りまとめました。

★第9次新型コロナウイルス感染症対策要望書

主な要望項目（抜粋）

- 冬場において空気乾燥がウイルス拡散となるため学校などクラスターが発生しやすい施設へ加湿器の設置
- 長期化するコロナ禍で、収入の減少する市民が恩恵を実感できる支援
- 医療従事者をはじめ介護、障がい者、幼保育園への支援
- 疲弊する事業者へ、大東市版家賃給付金の創設
- 広報できる媒体をフル活用し感染予防対策を訴える
- 新生児への給付金を行うこと（一律5万円）
- 市内で酒類を提供する飲食店などに、感染予防対策を実施している優良店を市ホームページなどで紹介すること
- コロナ対策費として堅調なふるさと納税を活用すること

また、コロナ対策費として第3次補正予算を大東市としても国の予算を活用し、困窮者等への支援、一般家庭が恩恵を感じられる活用を早期に考えるとともに、直接携わる医療機関、クラスターが発生しやすい施設などに配慮するべきと11項目の要望をしました。

★新型コロナウイルスワクチン接種について

◆1月特別議会でワクチン関連の予算を議決！

◆2月、大東・四條畷医師会及び、実施医療機関との調整 ◆2月下旬から医療従事者等への接種開始

◆3月中旬、65歳以上の市民へクーポン券発送

◆コールセンター開設（保健センター3F）、集団接種開始 ※65歳（令和4年3月31日までに65歳になる方）

◆4月下旬、65歳未満の市民へクーポン券発送

◆65歳未満の市民のクーポン券は、令和3年度予算となります。（3月下旬議決）



● 国の制度に基づき、全市民(注)を対象に新型コロナウイルスワクチン接種が実施されます。

◆ **接種回数**/同一のワクチンを2回接種

◆ **実施場所**/大東市内の個別医療機関又は、集団接種会場（保健医療センター予定）

◆ **申し込み**/個別接種は各医療機関へ直接予約
集団接種は市へ予約（予約システム）
あるいは、コールセンターで受付

(注)16歳未満の接種については現在、当面検討中となっています

★公明党の新型コロナワクチンへの取り組み

- ①2020年5月ワクチンプロジェクトチーム設置
- ②米英3社から1億4千万人分のワクチン確保
- ③世界的な感染抑制へ、貧困国へ平等にワクチンが行き渡るようCOVAXファシリティーへの参加！

◆希望者全員が無料接種できる

◆健康被害の場合、国が損害賠償を保証（副作用も）

◆ワクチン接種は義務ではありません。

※有効性、安全性が十分に確認できない場合は適用しない

大東市議会  公明党

YouTube チャンネル

